

北Qみらい NO.33

通巻第75号



[発行]

〒806-0021
北九州市八幡西区黒崎3丁目15-3
コムシテイ5階
北九州市立聴覚障害者情報センター

[連絡先]

TEL 093-645-1216
FAX 093-645-3335
E-mail
soft@kita9-s.com

予告1:当センター主催のイベント開催について

北九州市立聴覚障害者情報センターは、今年度も感染症予防に十分に気を付けながら、イベントを企画しています。

毎年開催しています『聴覚障害者支援セミナー』、『北九州市立聴覚障害者情報センターのつどい』および『聴覚障害児(者)のためのコミュニケーションワークショップ』については、現在の社会状況(特に新型コロナウイルス感染拡大の状況)により開催日時や会場が未定となっています。

開催日時やイベントの内容・募集期間や方法などが決定しましたら、改めてご連絡させていただきたいと思っております。その時は、当センターのホームページやチラシ等でご確認いただき、申し込みをしてください。

一日も早く、皆様にお会いできる日を楽しみにしています。



紹介1:新職員の紹介

5月から当センターに新しい職員が1名配属されました。ご紹介します。

☆早田 愛(はやた あい)さん☆

3月に大学を卒業し、4月からの1ヵ月間は、東部障害者福祉会館で勤務していましたが、5月から聴覚障害者情報センターで勤務しています。

東部障害者福祉会館とは違い、聴覚障害者情報センターならではの業務に戸惑うことも多いですが、先輩方にやさしく指導いただいているおかげで、少しずつ仕事にも慣れ始め充実した毎日を過ごしています。

手話サークル等で手話の勉強をしていますが、読み取りや表現方法などが未熟ですので、ご教示のほどよろしくお願い致します。

一日でも早く仕事を覚えて、皆様のお役に立てるように精いっぱい頑張ります。

みなさん、どうぞよろしくお願い致します。
情報センターに来館した際は、声かけてくださいね。



よろしく
お願ひします

情報1:電話リレーサービスがスタートです!

令和3年7月1日から電話リレーサービスが公共インフラとしてスタートしました!

1. 『電話リレーサービス』とは

聴覚に障害のある人や発語に困難がある人ときこえる人を、通訳オペレーターが手話や文字チャットと音声を通訳することによって、電話を双方向につなぐサービスです。

2. 公共インフラとしての『電話リレーサービス』の特徴

- ◆24時間365日の利用が可能。
- ◆緊急通報(110・119・118)が可能。
- ◆登録すると、携帯電話番号とは別に電話リレーサービス用電話番号(050番号)が付与。
- ◆聞こえる人からの発信も可能。
- ◆電話をかけた人に費用(通話料)の負担が発生する。

3. 登録対象者

- ① 聴覚、音声・言語機能障害の障害者手帳を持っている人。
- ② ①以外の人で、電話の利用が難しい人(加齢等で聞こえにくくなった人や、発話に困難のある人)



4. 登録方法

登録方法はアプリまたは郵送の2つ。(7月1日現在、アプリのみの登録可能)

電話リレーサービスを利用する時に、スマホを使うのかパソコンを使うのか、また、提出書類には顔写真付きの書類が含まれているのかいないのかによって郵送によって申し込む必要があります。

5. その他

電話リレーサービス利用登録や利用方法、サービス内容などの詳しい情報については、(一財)日本財団電話リレーサービスのホームページ(<https://nftrs.or.jp/>)をご覧ください。

電話リレーサービスについてのチラシやパンフレットは、北九州市立聴覚障害者情報センター・北九州市立東部障害者福祉会館内の視聴覚障害者情報センターにも置いてあります。

今まで、モデルプロジェクトとしての電話リレーサービスを利用されていた人も、再度新規登録が必要となっています。自動的に登録者の移行はされませんので、ご注意ください。

予告2:情報保障付き講演会(手話・要約筆記・字幕)

開催日が10月までの、北九州市主催情報保障付き講演会の情報はありません。

(7月15日現在)

最新の情報につきましては、北九州市の市政だよりやホームページ等でご確認ください。



情報2: 巡回ライブラリーの訪問予定日

今年度も巡回ライブラリーを行います。いろんなDVDを見てくださいね。
社会状況により、急遽、巡回ライブラリーの開催を中止する場合があります。
予めご了承ください。

◆福岡県立小倉聴覚特別支援学校

○2回目 貸出日：令和3年10月27日(水)→返却日：11月10日(水)

◆北九州市立浅川小学校 耳の教室

○2回目 貸出日：令和3年11月24日(水)→返却日：12月8日(水)

◆北九州市立八幡小学校 耳の教室

○2回目 貸出日：令和3年11月15日(月)→返却日：11月26日(金)

※1回目は緊急事態宣言期間中のため、中止しました。

◆北九州市立松ヶ江南小学校 耳の教室

○2回目 貸出日：令和3年10月4日(月)→返却日：10月20日(水)

※1回目は緊急事態宣言期間中のため、中止しました。

◆北九州市立小倉中央小学校 耳の教室

○2回目 貸出日：令和3年9月16日(木)→返却日：9月30日(木)

※1回目は緊急事態宣言期間中のため、中止しました。

どんなDVDがあるのか知りたい方は『北九州市立聴覚障害者情報センターのホームページ』
→『ビデオライブラリー事業』→『ビデオリスト』から確認することができます。
また、『聴覚障害者向け映像ライブラリー目録』でも選ぶことができます。



☆情報センターからのお願い☆

貸出用のDVDはみんなが借りて、楽しんで観て、学んでいただくものです。
丁寧に取り扱いいただき、返却期日を守ってくださいね。
利用のためのルールを守りましょう。

情報3: 日本語字幕付き上映日の映画案内(7月)

『ゴジラVSコング』

▶字幕上映日 令和3年7月17日(土)～7月20日(火)

『100日間生きたワニ』

▶字幕上映日 令和3年7月24日(土)～7月27日(火)



◆ お問い合わせ T・ジョイリバーウォーク北九州

〒803-0812 北九州市小倉北区室町1-1-1

リバーウォーク北九州デコシティ4F

◆ 連絡先 TEL: 093-573-1569 FAX: 093-573-1653

◆ MAIL kitakyushu@t-joy.net

情報4：おすすめ作品の名言

令和2年度後期分のDVD13枚入荷いたしました。追加目録をご覧ください。

おすすめ作品は、『紅の豚』と『椿三十郎』の2作品です。

◆『紅の豚』（1992年＝平成4年）宮崎駿監督作品。（時間93分）

主人公ポルコの名言で、『紅の豚』といったらこのセリフ！と映画を観ていない人も知っているほど有名なセリフがある。「飛ばねえ豚は、ただの豚だ」。他「仲間外れをつくっちゃかわいそうだろうが」「金と名声を運んでくる幸運のガラガラ蛇さ」などポルコ以外の人物も男のロマンあふれる名言が多く、人間の心の葛藤を描いたストーリーです。

◆『椿三十郎』（1962年＝昭和37年）黒澤明監督作品。（時間96分）

九人の若侍たちが上級役人の汚職・不正を暴くために立ち上がったが、逆に悪人の手によって、絶体絶命の危機にさらされた。その時、一人の浪人が現れ、九人の生命を救った。

映画のラスト、三船敏郎と仲代達也との立会シーンは当時、非常に話題になりました。

二人が長時間動かないまま…一瞬、交錯したと思ったら仲代の胸（首？）から鮮血が噴水のように数メートルも噴き出た時はびっくりしたものです。

敵方の仲代達也を切り倒した三船が、若侍に「ばかもん！利いた風な口を聞くな！」と一喝。死んだ仲代を見ながら「こいつは俺といっしょで抜き身だ。でもな、本当にいい刀は鞘に入ってるもんだ。お前らもおとなしく鞘に入ってる！」というシーン。去っていく三十郎。


アクション娯楽時代劇としてしっかり仕上げているのは、さすが黒澤明監督だなあ…。

報告1：派遣事業の件数 出ー夕（専任手話通訳者、盲ろう者通訳・ガイドヘルパー、要約筆記者）

専任手話通訳者

	個人	団体	計
4月	179	5	184
5月	160	8	168
6月	381	7	388
総計	720	20	740

盲ろう者通訳・ガイドヘルパー

	個人	団体	計
4月	20	1	21
5月	8	0	8
6月	13	0	13
総計	41	1	42

要約筆記者

	個人	団体	計
4月	6	1	7
5月	5	0	5
6月	3	1	4
総計	14	2	16

編集後記

蒸し暑い日が続いていますが、体調お変わりありませんか？気温の変化についていけずに、バテ気味になりやすい時期ですね。

暑いから冷たいものを飲食する→バテる→冷たいものを飲食する・・・悪循環ですよね・・・

みんな、暑さに負けずにたくさん食べて、夏バテを吹き飛ばそう！



貸出状況の出ー夕

	貸出人数	貸出本数
4月	7	18
5月	1	3
6月	7	18
総計	15	39